

発行所 特定医療法人五省会西能病院 〒930 富山市五福1130 TEL (0764) 41-2481(代) 発行人 西能 正一郎

# 五省会ニュース

## 五省

一 至誠に悔るなかりしか  
一 言行に恥づるなかりしか  
一 氣力に怠るなかりしか  
一 努力に憾みなかりしか  
一 不精に怠るなかりしか

平成三年度の一日平均・百六十人

## 有難い 休日診療

### 休みが取れない、家族に車で送迎

西能病院が、日曜祝日の外来患者さんを受け付ける年中無休の「休日診療」(整形外科、リハビリ、内科)をスタートさせたのは六十二年四月。「助かる」と、県内各地から訪れている。この三月末までの四年間の休日数二百七十日に延べ三万九千四百九十九人、一日平均百四十六人。年々ふえており、平成三年度の一日平均は百六十人になった。

## 5月5日に202人が来院



待合室も駐車場も一杯



休日診療に来院の外 来患者さん六十七人(うち女性二十九人、十

## 完全週休二日制の導入

西能 玆

戦後の日本経済の復興と最近の発展は、すばらしい実績をあげ、諸外国の注目的となり、かつて美德とされてきた勤労が時間過剰であると非難を受ける状況となってきた。一方、経済大国の言葉に耳慣れた日本国民は、労働賃金もさることながら、生活に時間的ゆとりを求めている。このような状況のもとで、労働省は、週休二日制の導入と、労働時間短縮を推進するよう勧告し、医療の世界でも平成四年度よりまず国立の医療機関から、近く公立病院も実施のはこびとなっている。

### 基本的条件は

### 「患者サービスを低下させない」

医療業界においては、病気で治療を急ぐ患者さんに対応したり、又、入院中の様々な患者さんに対する対応は、業務内容の見直し、職員の適正配置、交代勤務の方法など、それぞれの現場での話し合いが

度さらさら前に進ませ完全週休二日制を導入するべく、準備と検討に取り組んだ。導入に際しての基本的条件としては、患者サービスを低下させない、土曜日はもちろん休日でも外来診療を継続して行う。そして勤務の合理化を計ることとした。

が、近く患者さんや職員の反応を評価する時期にある。今回の週休二日制導入は、病院の責任者として考えさせられたことが多い。病院運営の近代化と組織強化、職場の活性化と働きやすい環境作り、そして職員間の信頼性等、新しい時代に対応した病院作りが必要である。

## 患者さんから励ましも

### 西能院長のはなし

早いもので、休日診療体制をはじめ四年前余りとなりました。お陰様で当院の休日診療は、多くの方に衆知されご利用を頂き定着してまいりました。その間、ご協力を賜りました内外の医師並びに職員諸君に深く感謝致します。実際のところ、ある時には、何と大変なことをはじめたのかと思ふ時もありましたが、多くの患者さんの励ましの言葉と、職員諸君の積極的な勤務姿勢に助けられ今日まで予定通り順調に診療を行ってまいりました。病気がケガは、時間

## あすなろ

ここ数年、毎年のように見かけて、どうも気になるのが「老人趣味展」というポスターだ。恐らくお年寄りが趣味に作っている作品を展示しているのだろう。気になるのは「老人趣味」の展覧会と読んでしまうからだ。これでは老人くさい趣味を冷笑する意味になる。これは「老人」とするか「老人」で句点を付けて切りたいところだ。作家の佐藤春夫が「句点は文字の一つである」といつている。句点をどこにつけるかで意味ががらりと変わることさえある。よく例に引かれるのが「アスルspanニコイ」。句点のつけ方で「明日、留守番にまい」とも「明日留守、晩にまい」とも読める。「兄弟を叱る」と「兄、弟を叱る」ともその一例。競技で「米英に勝つ」と「米、英に勝つ」ともこのように思われる。これが「米、英に勝つ」となる。主語は「米」になる。▼もともと日本の文章には句読点がなかった。これを発明したのは幕末の学者、太宰春台だ。だから明治文学の原文には句読点がまだあてない。定着したのは昭和初期といわれている。おかげで読みやすく、正確に作者の意図が伝わるようになったばかりでなく、作者の呼吸まで読者に響くようになった。▼句読点に音はない。しかしその間(ま)と空白が文にリズムを作る。人生もまた同じ句読点なしでは息が詰まってリズムが崩れる。

## 訪問看護 健康で長寿

### 寝たきりにさせない 家族と共に考え話し合う

訪問看護というと、在宅寝たきり老人のイメージが強い。私たちは高齢化社会にむけて、今こそ訪問看護は「健康で長寿」老人や寝たきり老人にならないための健康づくり推進の一方策としてほしい。

地域医療チームが、六十二年四月からはじめて訪問看護の対象は、富山市内在住の二十人。七十才以上の高齢寝たきり老人で、脳卒中後遺症、頸髄損傷、リウマチ、高血圧、骨粗鬆症などの患者さんである。又その介護の方も六十五才以上の高齢者が十五人以上を占め、介護に対しての精神的肉体的負担の大きいことや疲労がうかがえる。そこで、私たちは患者さんだけの訪問看護にとどまらず、家族をも含めた健康づくりを推進していききたい。

短時間ではあるが、私たちが訪問看護活動を行っている間は、「家族を介護から解放して、体調チェックと健康相談」、「労少くして効果大」の介護方法を共に考え話し合う事を心がけている。初回はあまり積極的ではなかった家族も、回を重ねる毎に訪問を待つて下さるようになり、当初の目的を果している。

何より家族の疲労の色が少しずつ消えてきた事や、「何もいわずに父ちゃんの前にと腹立つてくる」と暗く無表情だった家族の顔に「何もいわずに生きたらいいが、ありがたいたいと思わんや」と笑顔がみられるようになったこの頃、お役に立っているように思う。

## 老人訪問看護ステーションを

折しも在宅ケア新時代の到来に、老健法改正による老人訪問看護制度が創設された。近い将来、当院にも「老人訪問看護ステーション」の名称で、いよいよスタートすることになり準備に大奮である。入浴車や救護活動をも含めて組織的に運営する体制を作り、地域の皆さまのお役に立ちたいと考えている。(地域医療チーム担当、看護部長 山本 玲子)

病床日記

北林敦子(56) 小杉町黒河



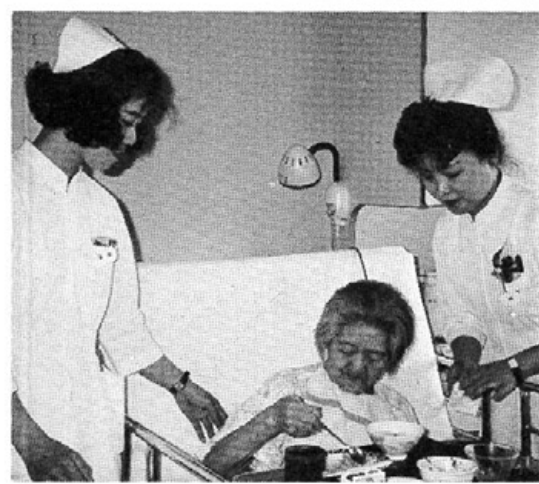
病院前を散歩する北林さん

「空気がおいしかった」 歩ける喜びをかみしめる
二十年前に交通事故で傷めた左股に痛みを覚え、歩けなくなつたので入院、左変形性股関節症と診断され、

「もうひと口の声援 病む人の心と体に寄りそって」
私たちの三階慢性病棟には、家庭の事情で在宅療養ができて、病床生活を過ごしている患者さんが数人おられる。

看護日記

関待子 看護部



患者さんに声かけて動ます関さん(右)

「身も心も楽に...」 立山町リハビリ友の会
西能病院から訓練スタッフ
お世話になっており、荒井課長「マンツーマンで打ちつけて気持ちよくやります」

ふあれい

五月はじめの午後、立山町保健センターの訓練室。集まってきたのは立山町リハビリ友の会(大石輝秀会長、五月十八日から七日間、西能病院リハビリテーションで研修)
荒井課長が最初に受けてもらったのは左片麻痺(昭和四十六年脳溢血)の加藤吉夫さん(宅)です。「先生、こんなに訓練がはまりました。ほとんどが脳卒中などの片麻痺です。」

稲垣周治さん(六九)

富山市鶴島五区

長生きのすずめ

「健康づくりは小まめに動いて、ゆっくり休む作り、そして与える喜び」
それから五年。もうベテランだ。なんで大根、白菜、長いも、しそ、ほうれん草、数えあげればきりがな



ねぎ畑で、ひと休みする稲垣さん

老人福祉の手引

寝たきり老人の介護教室 給食サービスで 地域との交流を

〔給食サービス〕在 宅の一人暮らし老人に 対し、栄養指導及び地 域住民との交流等を図 るため、給食サービス を行います。
対象は、65歳以上の 一人暮らし老人です。 申し込みの窓口は、 各市役所・町村役場の 老人福祉担当課です。



文章教室で正しくな表現を

看護部教育委員会

看護部教育委員会は 高度化する医療に対応 できる看護の質の向上 と、ひとり、ひとり、豊 かな人間性 を育成する ことを目的 としている。
教育プログラム 作成に、表 現として、 看護職員、 介護職員の 参加もあ り好評を 得ている。
職員学習意欲の高 揚と教育プログラムの 転結からスタートし 看護部以外の職員の参加 もあり好評を得ている。
職員の学習意欲の高 揚と教育プログラムの 転結からスタートし 看護部以外の職員の参加 もあり好評を得ている。

医局 実 寮 看護部

「職場にとけこんで...抱負」
西能病院には、中途採用を含めて、五月はじめてまでに、十八人の新人が入職しました。とくに医局は経験豊かな医師三人を迎え、また、看護部もベテランが顔をそろえ、充実しました。
「一日も早く職場にとけこみたい」と抱負を語っています。

さらには七年の 経験を積んで 七年前に西能病院に 勤務していたことがあ りますが、その時と同 様に、現在自分が一生懸命に学んでいる東洋 医学を当院における診 療に役立てようと思っ ています。
(医局整形外科 八島省吾)

「前向きに 明るく、正直に」
患者さんへの 理解
常にお客様の 立場で
出会いを大切に
一つ一つの
出合いを大切に
「明るく、やさしく」
「前向きに 明るく、正直に」
患者さんへの 理解
常にお客様の 立場で
出会いを大切に
一つ一つの
出合いを大切に
「明るく、やさしく」

「早く雲間気になれ」
「早く雲間気になれ」
「早く雲間気になれ」
「早く雲間気になれ」
「早く雲間気になれ」

# 思い出アルバム



特定医療法人 五省会理事  
米田 寿吉



## 担当軍医の思いやりで存命 ボルネオで生死の岐路に

「そこへ座われ！」と私に椅子をすすめ、大略つぎのような長い訓示をはじめました。

——半年程前に君が入院してきた時から、これは助かりそうにならぬと思った。最後の病院船「橋丸」が南方軍管下の重症患者を収容してきた時、本官は君をこの船で送還しようとした。

その君が、このように

「船に乗せれば、きつと台湾まで行かない先に、南支那海上で死んでしまいます。海に捨てるのはあまりに可哀想です。折角、縁があつて、ここまで来たのですから、このボルネオの地に骨を埋めてやりましょう」と、強く主張したので、送還を思いとどまったのだ。

その君が、このように

「船に乗せれば、きつと台湾まで行かない先に、南支那海上で死んでしまいます。海に捨てるのはあまりに可哀想です。折角、縁があつて、ここまで来たのですから、このボルネオの地に骨を埋めてやりましょう」と、強く主張したので、送還を思いとどまったのだ。

その君が、このように

「船に乗せれば、きつと台湾まで行かない先に、南支那海上で死んでしまいます。海に捨てるのはあまりに可哀想です。折角、縁があつて、ここまで来たのですから、このボルネオの地に骨を埋めてやりましょう」と、強く主張したので、送還を思いとどまったのだ。

## 病院だより

### 四月

一日〓五階ホールで新入職員の入職式。

一日〓完全週休二日制を導入。

一日〓七日〓新入職員研修会

五階ホールで

歓迎会

六日〓五階ホールで



退職者と新入職員の入職式。送迎会。(写真左)

### 入院患者さんが花見の会

十五日〓二階慢性病棟の患者さん二十人が午後から花見の会を開いた。通院バスで呉羽山―富山駅前―松川ベ



十五日〓二階慢性病棟の患者さん二十人が午後から花見の会を開いた。通院バスで呉羽山―富山駅前―松川ベ

### 五月

九日〓西能理事長が氷見市国民年金保養センターで「お年寄りの健康管理」を講演。主催は鶴島納税組合。

十二日〓五階小会議室で誕生会、該当者十六人。

理事長が

教養講座に

三十日〓西能理事長が県民生涯学習カレッジ富山地区教養講座（婦中町社会教育センター）で「お年寄りの病気、予防、治療法」について講演。

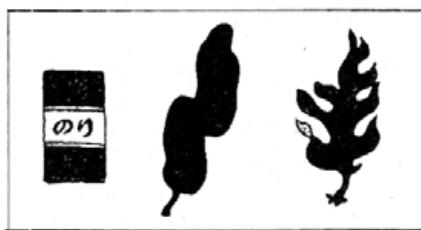
## 海藻類を食べよう

カルシウムなど栄養分がいっぱい

海藻は海の栄養分をいっぱい含んでいます。とくに成分で、すばらしいのはカルシウムをはじめリン、ナトリウム、ヨウ素などのミネラルが驚くほど豊富にあることです。また食物繊維も多く含まれています。

骨を作るカルシウムが不足すると、高齢者になって、骨がもろくなる骨粗鬆症の原因になります。

牛乳がどうしても飲めない方は、ひじき、わかめ、こんぶ、のりなどを毎日食べるように心がけましょう。(栄養部二〇口雅子栄養士)



## 市健康診査を受けよう

西能病院では、富山市の四十歳以上を対象にした健康診査と胃がん、肺がん、大腸がん検診を実施している。

期間は五月一日から来年二月二十八日（午前九時～正午）まで。

検査項目は、血圧測定、尿検査、血液検査などで、受診の際には受診券と健康手帳を持参のこと。

△看護婦（士）国家試験合格者金子昭典  
△准看護婦資格試験合格者（富山県三月）上田かおり、内呂千春、波川満喜、村井美雪、森千秋

# 診療体制のご案内

休日診療 (日曜日・祝日)		平日診療 (月曜日～土曜日)	
午前8時30分～午後5時	整形外科 	午前8:30～12:00 午後4:00～7:00	整形外科 
	内科 	午前9:00～12:00 午後3:00～5:00 (火・金曜日は7:00)	スポーツ外来 火・土曜日 午後4:00～7:00 
	リハビリテーション科 	午前8:30～12:00 午後1:00～7:00	神経内科外来 木曜日 午後2:00～5:00 
			泌尿器科外来 土曜日 午後1:30～5:00 
			在宅看護・診療 木・金曜日 午後1:30～4:00 
			栄養指導 月曜日～土曜日 午前10:00～11:00 糖尿病・ウエイト・コントロール 

### 救急出動OK

もし、救急車が必要でしたら、連絡して下さい。お迎えに上がります。常時2台待機しています。

### 通院バスのご案内

月曜～土曜 午前運行 (日曜、祝日は休み)  
○印は常時停留所、その他、臨時停車します。

①富山駅・西町コース  
丸の内→西能病院→富山大橋→丸の内

②婦中・長沢・金屋方面  
金屋→西能病院→神明→羽根→友坂口→平岡→古里郵便局→連星駅→鶴坂農協

③呉羽・中老田・北代・田刈屋方面  
畑中→西能病院→吉作→花ノ木→中老田→北代→呉羽駅→女子短大